

お疲れ様でした。元気ですか！？元気がないときは、根性で元気を出す。

ということで、1泊2日の修学旅行、いくつか失敗はありましたけれども、修学旅行という学習の範囲内での失敗でした。取り返しのつかない失敗はありませんでした。

出発式で、校長先生がお話した3つのことについてお話しします。

1つめ、「安全」です。誰一人として、けがをする、事故にあう、病気になる人がいませんでした。まず、このことを喜びたいと思います。初めて行く場所、道、ホテルなどにもかかわらず、けがなどありませんでした。これも、皆さんが日頃から落ち着いて生活できていることの成果です。交通ルールはどこも同じですが、違う場所でも同じルールをあてはめて行動できていました。

2つめ、「私より公を優先する」ということです。児童代表あいさつで、〇〇さんも言うてくれましたが、移動は静かに、集合も静かにということができていました。日頃から、そのような良い習慣が身に付いている、それを発揮できたということです。秋芳洞でも、左側を二列で歩くということが徹底できていました。おかげで、県外に行って行動しても、他の一般の方々にご迷惑をおかけすることもなかったかなと思います。

3つめ、「責任」です。今日もお話しましたが、ホテル西長門リゾートの総支配人の方に校長先生がお聞きした「みなさん、とってもお行儀がいいですね。びっくりしました。」というお話に集約されていると思います。大竹市の学校の代表として、広島県の学校の代表としての責任を果たせたのではないかと思います。

ただし、海響館に入る前に、〇〇先生と校長先生が皆さんに班行動についてお話ししました。萩では、班がばらばらになったりはぐれたりして、

男子と女子が別々に動いていたり、一人で行動していたりということがありました。みんなが気持ちよく集団行動できる力を付けるために修学旅行に来ているということを確認し、海響館では班ではぐれず行動できるようにやり切ることをがんばりました。約2時間、海響館の見学が終わった後、訊いてみるとほとんどの班がはぐれずに行動できた、ということでした。手があがらなかった班は個別の事情があったことを聴いています。1日目に課題になったことを、反省をして、がんばって、成長した2日目になりました。

保護者の皆様、昨日は早朝よりお見送り、今日はお迎え、ありがとうございます。帰られましたら、お子様に土産話をお聴きいただいて、今日はよく休ませていただけたらと思います。修学旅行を通して、子供たちは、集団行動の中で、それぞれががまんをし、少しずつ不自由を受け入れることで、みんなが気持ちよく生活できるという体験をしてまいりました。引き続き、よろしく願いいたします。

では、明日、6年生は通常通りに登校して、午前中で下校ということですね。明日も元気に登校してください。

